



【 不揃いの木を組む 】

講師： 鶴工舎 舎主 小川三夫 氏

■講師プロフィール



現在、最も高名な宮大工と言えば、小川三夫氏の方ではないだろうか。高校の修学旅行で法隆寺をみて感激し宮大工を志す。古代工人の技と心を受け継ぐ最後の宮大工と称される西岡常一棟梁に21歳で入門、唯一の内弟子となる。法輪寺三重塔、薬師寺金堂、西塔の再建で副棟梁を務め、昭和52年鶴工舎を設立。各地の堂塔の造営とともに、数多くの弟子を育ててきた。今日は棟梁の長いご経験の中から社寺大工を目指すこと、弟子を育てること、仕事のこと、1300年建ち続ける木造建築のこと、そして鶴工舎口伝の話などを交え、現在、我々が忘れかけているものを今一度思起こす機会として頂ければ幸いです。

略歴

- 1947年 栃木県矢板市生まれ
- 1969年 西岡棟梁に弟子入り
- 1973年 法輪寺三重塔に棟梁代理として指揮
- 1977年 鶴工舎を設立
- 1998年 建設省河川審議会専門委員
- 1998年 下野県民賞受賞
- 2003年 現代の名工に選ばれる
- 2008年 黄綬褒章受賞

携わった主な作品

- ・法輪寺三重塔再建工事(棟梁代理)
- ・薬師寺金堂(副棟梁)
- ・薬師寺西塔(副棟梁)
- ・日御崎神社修復工事
- ・新築社寺建築 香川県安養院本堂他多数

著書

- ・「木のいのち 木のこころ(地篇)」(草思社)
- ・「不揃いの木を組む」(草思社)
- ・「棟梁」(文藝春秋)



法起寺三重の塔

- 日時:2015年2月20日(金)19:00-21:00 (18:30開場)
 - 場所: 日本建築家協会 JIA館1F建築家クラブ
渋谷区神宮前2-3-18 TEL:03-3408-8291
 - 主催:建築家クラブ運営WG、協賛:NPO建築家教育推進機構
 - 参加費:1500円(学生1000円)飲食物代等
 - CPD:認定プログラム ID:00112825 2単位
 - 参加申込:誰でも参加可能です。JIA会員以外の方は氏名、所属、連絡先をご記入の上、下記まで申込みください。なお、事前申し込みが間に合わない場合、当日参加も可能です。
- 申込、問合せ:kinyonokai@gmail.com (クラブ運営WG:稲垣)
FAX:03-5950-0686 TEL:090-9958-8011(当日)

